

私 の 見

富士まつりについて

ふるさとの香りが ない“祭”

あまり祭りなど出かけたことのない私だが、子どもにせがまれて富士の町へ出かけた。

きれいに飾られた商店街、威勢のいい祭りばやし、道の両側にぎっしりと並んだ夜店の列、**“祭りだなあ”**と思ったしかし、夜店をゆっくりのぞいて歩くこともできないほどに集った人々の顔には意外と笑顔が少なかったようだ。私も求めてきた夏の**“涼”**はとうとう見つからなかった。

市民の祭りなのに、ふるさとの香りのしない味気なさだろうか。昔のお宮さんの祭りをなつかしく思い出しながら家路についた。
(鮫島・村瀬静子)

チョット淋しかった 花火大会

いつもは左右注意しながら歩く本町通りも、8月4と5日は、夕方から歩行者天国となって、私も娘の手を取り夜店を見て回りました。娘もハジャギ、私も童心

に帰り、大いに楽しみました。

催し物はにぎやかに行なわれましたが花火がチョット淋しく思いました。また甲子まつりと富士まつりがいっしょに行なわれたので、損したような気持です。例年のように、甲子まつりと富士まつりを分けてやってください。夏まつりを多く楽しみたいと思うのは、私だけでしょうか。
(上横割・大石キヌエ)

よかった地区ごとの 花火の打ち上げ

富士まつりは、本当に楽しい2日間でした。

各地区での分散花火は大賛成です。1カ所の定まった所へ、バスにもまれもまれて見に行く花火より、地区ごとに打ち上げてくれれば、たとえ遠く小さく見えても、家の軒ばからでも楽しめます。どんな豪華な集中花火や仕掛花火にもおとらぬすばらしいものでした。

どうぞ来年も、出来ればもっと各地区に分散して、数が少なくなっても行なってください。そのほうが市民全体で、楽しい夏の夜を味わえます。

(吉原・一市民)

緑と花のコーナー

九月の花ことば

9月の花はハギ。秋の七草のひとつで赤紫や白の小さい花が咲きます
1日トラユリ・私にも幸福が。2日ツルコベニア・噂の人。3日マーガレット・恋の占い。4日ダイコンソウ・前途洋々。5日オヒヨウ・呪い。6日ノウゼンハレン・むら気。7日カラタチ・相思相愛。8日カラジナ・冷淡。9日ミケルマスデージー・追想。10日アスター(白色)慕う。11日アロエ・迷信的。12日チッセン・策略家。13日シダレヤナギ・悲哀。14日マルメロ・誘惑。15日ダリア・移り気。16日オヤマノリンドウ・判断は的確。17日エリカ・ひと騒動起す。18日アザミ・独立心。19日カレックスパキユラタ・隠忍。20日マンノンロウ・記憶がいい。21日イヌサフラン・全盛期は過去。22日コバンソウ・激動的。23日イチイ・悲哀。24日カラタチ・貞節。25日カラスムギ・神経過敏。26日カキ・実行力がある。27日カシワ・自由奔放。28日ヒモゲイトウ・失望、ただし心配は無用。29日リンゴ・愛する人に誘惑。30日スギ・あなたのために命をかける。

当直医院

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。ところが、最近、かかりつけの医院がやすみなでみてくださいと、当直医院に来る人が多くなりました。特に医療センターに多く、急病者の診察に支障をきたしていますので、当直医院は急病のときにだけご利用ください。

- 9月2日
外科 宮下医院(平垣3 61-0376)
吉原病院(南町 52-0780)
産婦人科 米山病院(吉原4 52-3060)
- 9月9日
外科 中央病院(本市場4区61-8800)
吉田医院(石坂 51-2515)

産婦人科 中央病院
(本市場4区 61-8800)

- 9月15日
外科 川村医院(富士中島 61-4050)
渡辺病院(錦町1 51-3751)
産婦人科 遠藤医院(吉原3 52-1941)

- 9月16日
外科 石川医院(瓜島 52-1985)
米山病院(吉原4 52-3060)
産婦人科 山下医院(西国窪52-0611)

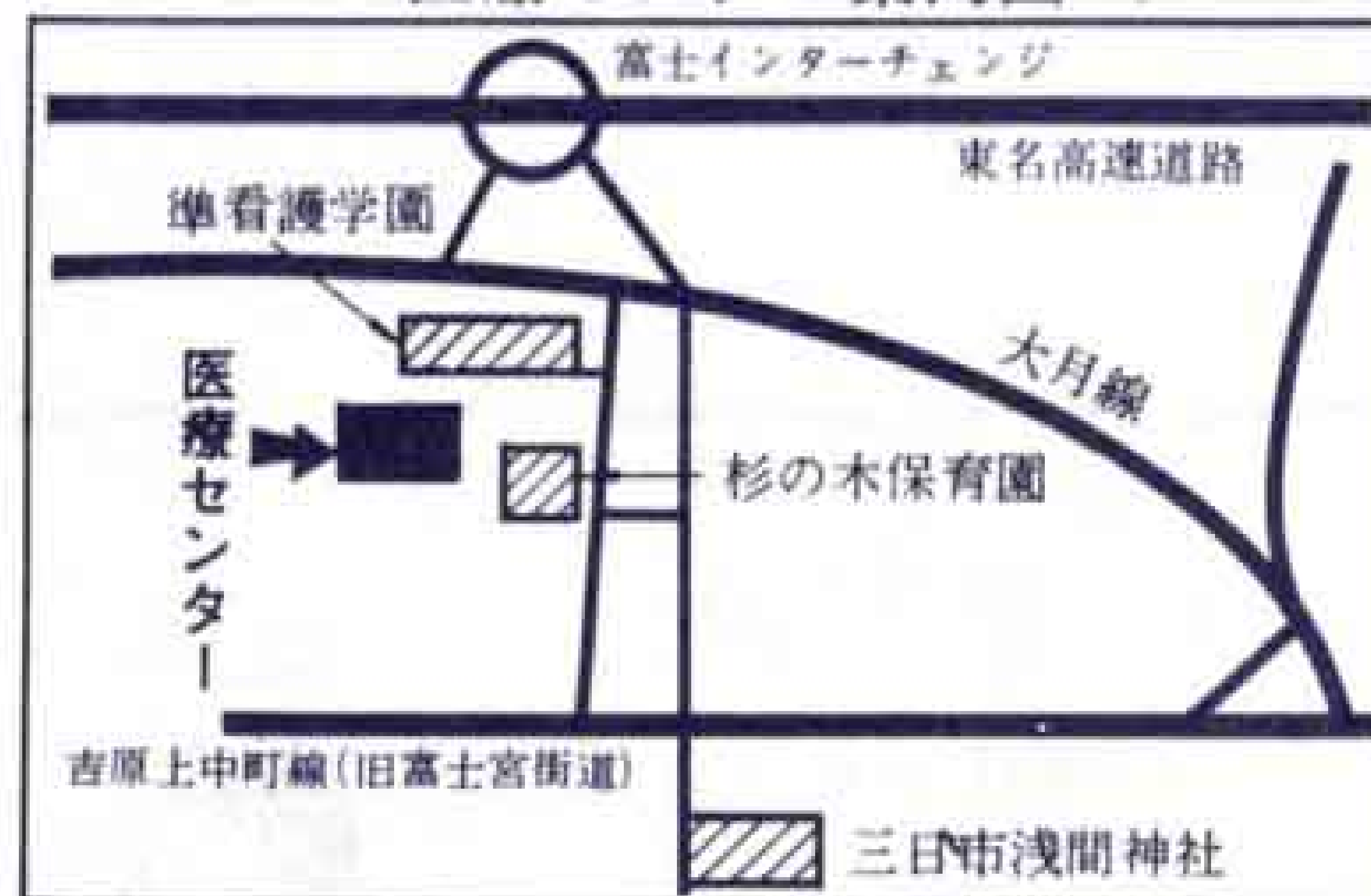
- 9月23日
外科 望月医院(本市場 61-0401)
芦川病院(中央町2 52-2480)
産婦人科 池谷医院(水戸島61-0873)

- 9月24日
外科 吉原病院(南町 52-0780)
鈴木医院(宇東川3 52-2213)
産婦人科 柵山医院(厚原 71-4771)

■9月30日

- 外科 田辺医院(本市場 61-8410)
米山病院(吉原4 52-3060)
産婦人科 谷医院(平垣八幡61-0039)

医療センター案内図



※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。